

平成 29 年度事業報告書

特定非営利活動法人子どもたちの生きる力をのばす
ネットワーク

1. 事業実施の概略

本団体は、不登校、引きこもり等に悩む若者や保護者の方々に、相談業務、フリースクールでの学習及び生活指導を通して相互の理解と協力関係を構築してきた。(定款第 3 条)そこで、特定非営利活動に係る(1)フリースクールにおける青少年支援活動、(2)スタッフのカウンセリング研修事業、(3)青少年の健全育成に関する事業について、それぞれの事業を展開してきた。(定款第 5 条)以下その詳細について報告する。

2. 事業の実施に関する事業

①青少年支援活動事業

ア フリースクール支援事業

(ア) 事業内容

a 学習指導及び生活指導

・日 課

9 : 30 ~ 9 : 40 諸連絡

9 : 40 ~ 11 : 30 自主学習

11 : 30 ~ 12 : 30 軽運動室にて卓球(軽運動とレクリエーション)昼食・話し合い

13 : 00 ~ 15 : 00 レクリエーション、野菜プロジェクトのための畑作業等

・毎週木曜日 14 : 30~16 : 30…学生ボランティアによる学習支援活動

・午前中…基礎学力充実講座

・利用施設は「アイプラザ半田」内 109 号、110 号室(本スクール活動室)

b 進路相談

・1月上旬より3月上旬に①問題練習②模擬面接③作文添削指導を集中して実施。

c スポーツ・レクリエーション

・スポーツは①月1回 13 : 00~14 : 00 半田市体育館(主にバスケット、バドミントン)(注:本年度は体育館建て替え新築工事のため、体育室で卓球を実施)②軽運動(卓球)を水・木曜日 11 : 30~12 : 30 まで、施設内の軽運動室で実施している。

d 調理実習

・スタッフの指導により、レシピ作り、食材の買い出し、調理を適宜行った。(お菓子作りも含む。)

e プール実習は利用希望者がなく休止中である。

f 夏季集中学習(8月1日2日3日、8日9日10日)

・毎回参加者生徒平均 3~4 名

g 相談業務(カウンセリング)

・必要に応じ適宜行っている。①本人の申告によるもの。②スタッフが必要と認めた

場合。③緊急に必要と認められた場合。④進路指導に関わる相談業務。

h 野菜プロジェクト

・畑作業（大根、ジャガイモ、玉ねぎ、落花生など）・プランター10個（花・野菜）
専門家の助言を得て進め、畑の除草作業や半田市市民協働課との合同草刈りも行った。

i 野外活動

・半田市運動公園 10月18日(水)
遊びとバーベキューをした。

j お楽しみ会（卓球大会、ダンス、百人一首大会、じゃんけん大会等）

・11月30日(木)アイプラザ半田 軽運動室 第5会議室

k アニマルセラピー

・毎月第三水曜日・ボランティア団体の協力の下に行う。

l 卒業と修了を祝う会

・3月24日(土) 10:00~アイプラザ半田 2F 研修室
62名出席

m ニュースレター13, 14, 15号発刊

n アイプラザ半田施設内合同防災説明会・防災避難訓練：9月26日(火)(赤松由隆)

o 古川会計事務所のコンサルティング(NPO会計について)(濱崎 愛)

p 避難訓練 9月26日(火)(赤松：スタッフ、生徒)

(イ) 従事者人数

1日平均4名

(ウ) 受益対象者人数

1日平均8名

(エ) 費用総額 816,169円

内訳：(教材費 36,486円 行事費 21,956円 印刷製本費 910円 諸謝金 17,000円
会議費 39,956円 旅費交通費 605,200円 通信運搬費 3,976円 消耗品費
69,345円 水道光熱費 2,580円 賃借料 18,760円)

(オ) 収 益 0円

イ 幼児学習(ハートルーム)・生活支援(寺子屋)事業(生活困窮者自立支援法・半田市助成金事業)

(ア) 事業内容

- ・「幼児学習(ハートルーム)」は第一土曜日(10:00~15:00)、「寺子屋事業」は、生活困窮者の家庭の子どもたちを対象とし、その実施内容は、手芸・工作、ゲーム、コマ回し、レクリエーション、歌、新聞作りなど。活動場所は本団体活動教室及び施設内(アイプラザ半田 109・110号室・中庭)を利用。
- ・半田市生活困窮者自立支援ネットワーク協議会：9月27日 市役所「寺子屋の現在の状況報告と今後について」協議。

(イ) 従事者人数

4名（ボランティア学生を含む）

（ウ）受益対象者人数

15名（1回平均）

（エ）実施期間

春季：寺子屋事業…3月24日、25日、26日、27日、28日

夏季：寺子屋事業…8月18日、19日、20日、21日、22日

冬季：寺子屋事業…12月22日、23日、25日、26日、27日

（オ）費用総額 105,060円

内訳：(教材費 1,620円 行事費 65,675円 旅費交通費 29,000円 通信運搬費 2,497円
消耗品費 6,268円)

（カ）収 益 0円

ウ OG・OB活動支援事業

（ア）事業内容

- a. 卒業生や高校生を中心とする進路・悩み等の相談業務への対応
- b. のばす会への行事参加
- c. 講演会・シンポジウム等における補助役員業務
- d. 12月23日 OG・OB会（クリスマス会）

（イ）従事者人数

3名

（ウ）受益対象者人数

5名(1回平均)

（エ）費用総額 9,184円

・内訳（行事費 4,798円 消耗品費 4,386円）

（オ）収 益 0円

エ 第2部学習支援事業

（ア）事業内容

- a. 中学生、高校生、卒業生たちへの居場所の提供
 - b. 学習指導
 - c. 進路相談
- ・いずれも日本福祉大学学生による支援活動

（イ）従事者人数

・1日平均5名

（ウ）受益対象者人数

・1日平均6名（中高校生・卒業生）

（エ）費用総額 291,251円

・内訳：(行事費 15,994円 会議費 2,176円 旅費交通費 228,000円、消耗品費 45,081円)

（オ）収 益 0円

②スタッフのカウンセリング研修事業

ア カウンセリング・事例研究会事業

(ア) 事業内容

- a. 臨床心理士を囲んで、過去及び現在における子どもの行動に関するケーススタディーを実施
- b. 要請があれば別室にて相談業務(カウンセリング)を並行して実施

(イ) 開催日時及び講師等

- ・毎月第4火曜日 19:30～21:00 アイプラザ半田 109号室
- ・講師：臨床心理士「米村高穂氏」

(ウ) 費用総額 107,850円

(エ) 収 益 0円

イ スタッフの研修事業

(ア) 「不登校に関する全国研究大会」参加事業

a. 事業内容

- ・第22回登校拒否・不登校問題全国のつどい in 東京(全国大会)への参加事業
- ・基調講演及び各分科会への参加

b. 開催日時・会場

- ・平成29年8月26日(土)～27日(日)
- ・東京都多摩市・多摩永山情報教育センター

c. 参加者：4名

d. 費用総額 107,850円

- ・内訳(行事費 37,000円 研修費 70,850円)

e. 収 益 0円

(イ) 「不登校で悩む親のためのお助け講座」への参加

※青少年の健全育成に関する事業と兼ねるので、次項③に詳しく説明する。

③青少年の健全育成に関する事業

ア 文化祭事業

(ア) 事業内容

- ・オープニング

(のばす会生徒、ハートルーム生徒、寺子屋生徒、スタッフ、親の会スタッフ
学生ボランティア) 全員参加のコーラスと生徒によるダンス発表)

a. 生活体験発表「今だから話せる第四弾」発表

親の会(1名)、スタッフ(1名)、OB発表(2名)、スタッフ紹介、親の会紹介

b. 作品展示(活動記録の展示報告)

- ①フリースクール(適応教室)の活動の記録と制作作品の展示
- ②書写・絵画作品展示
- ③寺子屋・ハートルーム作品展示

(イ) 開催日時・会場・参加人数

- ・1月20日(土) 13時30分～15時00分
- ・アイプラザ半田2階小ホール
- ・参加52名、スタッフ12名

イ 「不登校で悩む親のためのお助け講座(年6回)」(平成29年度半田市市民活動助成金対象事業)

(ア) 事業内容

不登校で悩む保護者の方が少しでも元気になり、手助けになるような専門家の話を聞き、その後少人数での座談会を開き、疑問や不安を整理し解決する手立てとする。運営は親の会が行った。

(イ) 開催日時・会場・参加人数

時	日	会場	テーマ	講師等	参加	スタッフ
【第1回】 5月28日(日) 13時30分～ (定員:120名) 15時～17時 (定員:15名)		クラシテ ィ半田 3Fホール	1. 体験発表 ① 「不登校の子を 持って」 ② 「不登校の体験」	親の会 松原美花 大学生 生井秀法	39名	12名
			2. 座談会	司会:臨床心理士 米村高穂	16名	
【第2回】 8月6日(日) 13時30分～ (定員:90名) 15時～17時 (定員:15名)		アイプラ ザ半田 研修室	1. 講演会 「不登校児童生徒の 実態とその対応」	講師 臨床心理士 米村高穂	42名	14名
		第4会議室	2. 座談会	司会 臨床心理士 米村高穂	13名	
【第3回】 9月24日(日) 13時30分～ (定員:90名) 15時～17時 (定員:15名)		アイプラ ザ半田 研修室	1. 講演会 「全国不登校親 の会への参加者による 発表会」	講師 松原美花 濱崎 愛	41名	12名
		第4会議室	2. 座談会	司会 臨床心理士 米村高穂	16名	
【第4回】 1月14日(日) 13時30分～ (定員:90名) 15時～17時 (定員:15名)		アイプラ ザ半田 研修室	1. 講演会 「発達障害について の理解とその対応」	講師 一般社団法人サポ ートネットゆっか 代表理事井上朋子	40名	12名
		第4会議室	2. 座談会	司会 臨床心理士 米村高穂	17名	

【第5回】 2月4日(日) 13時30分～ (定員：90名) 15時～17時 (定員：15名)	アイプラ ザ半田 研修室 第4会議室	1. 講演会 「カウンセリングについて」	講師 臨床心理士 米村高穂	27名	14名
		2. 座談会	司会 臨床心理士 米村高穂	12名	
【第6回】 3月4日(日) 13時30分～ (定員：90名) 15時～17時 (定員：15名)	アイプラ ザ半田 研修室 第4会議室	1. 講演会 「相談活動を振り返って」	講師 前代表理事 伊藤八千穂	26名	13名
		2. 座談会	司会 臨床心理士 米村高穂	10名	

(ウ) 費用総額 215,723円 但し(内半田市市民協働課による助成金 156,000円)

内訳：(行事費 127,181円 諸謝金 37,000円 印刷製本費 4,299円 旅費交通費 10,000円
通信運搬費 369円 消耗品費 2,524円 賃借料 34,350円)

(エ) 収 益 15,000円

3 大学との連携(サービラーニング)事業協力について

ア. サービラーニング

(ア) 事業協力内容

サービラーニングとは、社会活動を通して学生の市民性を育む学習を言う。それはNPOとの共同作業によって進められる。すなわち見返りを求めない伝統的なボランティアの概念に基づくものの、「学習」を見返りとして、ボランティアサービスを提供する。これらの経験を授業内容に連結させることで、有為の職業人、社会人の育成に資する。

(イ) 事業の目標

社会に貢献し得る職業人及び社会人の育成を目標とするが、具体的には、①学ぶ力(学習意欲)の喚起②つながる力(対人関係能力)の養成③やりとげる力(問題解決能力)の養成を目的とする。

(ウ) 事業の実施日程

8月29日、30日、31日、9月1日、5日、6日(以上6日間)

(エ) その他

- ・6月2日 大学との事前打ち合わせ
- ・6月9日 学生の活動先訪問受け入れ
- ・10月13日 活動の振り返り(サービラーニング・レクリエーション)
- ・12月9日 活動・研究報告会(伊藤敦)

(オ) 参加学生数・・・2名

(カ) 担当責任者：赤松 由隆

4. 企業の社会貢献活動（「デンソーハートフル祭り」）への参加・出展

- ・9月24日（日）10：00～15：30 デンソー本社5号館イベントホール他
- ・ブース設営・当フリースクール活動内容の資料配布及び啓発活動、手芸品等の販売、ハートフル祭りの催しへの参加
- ・担当責任者：伊藤敦（スタッフ、親の会、生徒）

5. 他団体との交流・協力のための会議・研修・情報交換等

- 1 平成29年度第1回はんだ子育てフェスタ実行委員会：5月15日（月）10：00～クラシティ半田3F（榊原紀美子）
- 2 平成29年度第1回生活困窮者自立支援ネットワーク協議会：6月13日（火）13：30～15：00 半田市役所（伊藤八千穂）
- 3 男女共同参画社会の日記念イベント：6月25日（日）アイプラザ半田小ホール・展示物による参加（伊藤八千穂）
- 4 平成29年度ひきこもり支援関係団体連絡会議：7月11日（火）13：30～16：00 愛知県図書館5階大会議室（赤松由隆）
- 5 登校拒否・不登校問題全国のつどい東海支部 第16回あいちのつどい ～自分らしさを求めて～：7月23日（日）13：30～17：00 愛知労働会館（松原美花、生井秀法、濱崎 愛、巽 幸代、伊藤八千穂、伊藤敦）
- 6 半田市子どもの未来フォーラム ～みんなでつくろう子どもの未来～「シンポジウム」：8月11日（金）アイプラザ講堂 13：30～17：45 シンポジスト（伊藤八千穂）
- 7 青山中学校現職教育「不登校生徒の理解とその対応」：8月30日（水）半田市立青山中学校 講師（赤松由隆）
- 8 サポートメンバー会議：9月12日（火）15：30～半田市立宮地小学校（赤松由隆）
- 9 平成29年度「第2回はんだ子育てフェスタ実行委員会」：9月11日（月）クラシティ・市民交流センター（榊原紀美子）
- 10 平成29年度第2回生活困窮者自立支援ネットワーク協議会：9月27日（水）13：30～15：00 半田市役所（伊藤八千穂）
- 11 まちづくり協働フェスタ&あいちさんフェスタへの参加：11月18日（土）10：00～15：00 アイプラザ半田（伊藤八千穂）
- 12 常滑市社会福祉協議会所属団体の本会への見学及び説明会：12月7日（木）11名来所対応（伊藤八千穂）
- 13 パネルディスカッション「子どもたちは今」半田市PTA連絡協議会教育懇談会：12月9日（土）13：00～ アイプラザ半田講堂 パネリスト（赤松 由隆）
- 14 サービスラーニング活動研究報告：12月9日（土）日本福祉大学 13：00～（伊藤敦）
- 15 JA女性部寄付贈呈式について：1月26日（金）10：00～ アイプラザ半田第3会議室（赤松由隆）
- 16 学校説明会：1月28日（日）13：30～16：30 公立の定時制、通信制高校説明会&相談会 アイプラザ半田 2F 研修室（榊原紀美子）

- 17 半田市生活困窮者自立支援ネットワーク協議会：1月29日（月）10：00～ 半田市役所（伊藤八千穂）
- 18 平成30年度子どもの学習支援事業に係る意見交換会：平成30年2月1日（木）半田市役所 半田市健康子ども部子育て支援課 会議室302 13:30～15:00（伊藤八千穂）
- 19 知多信用金庫第28回「夢サポート助成金交付式」：2月9日〈金〉10：00～11：00
- 20 国際プロプチミスト半田の託話と寄付について：2月15日（木）10：00～12：00 半田商工会議所（伊藤八千穂）
- 21 まちひろ啓発部：3月2日（金）10：00～12：00 クラシティ3階（榊原紀美子）
- 22 サポートメンバー会議：3月9日（金）16：00～花園小（赤松由隆）
- 23 はんだこそだてフェスタ：3月10日（土）10：00～15：00 クラシティ3階（榊原紀美子）
- 24 市民活動助成金公開プレゼンテーション：3月10日（土）9：20～ 市役所多目的ホール（赤松由隆）
- 25 児童に関する会議：3月19日（月）16：30～市役所多目的ルーム（赤松由隆）
日本福祉大学サービスラーニング現場見学について（学生20名）の対応：3月28日（水）13：35～14：35 アイプラザ半田 第5会議室（赤松由隆）

6. 本スクール・見学団体

- ・半田市主任児童委員 20名(9月21日)
- ・愛知県福祉センター 4名(10月26日)
- ・常滑市社会福祉協議会 11名(12月7日)
- ・愛知県福祉センター・南知多学習支援設立のための見学 7名（11月2日）
- ・日本福祉大学サービスラーニング関係 20名（3月28日）

7. 助成金に関する報告

ア. 半田市

- (1)平成29年度半田市市民活動助成金対象事業補助金(半田市市民協働課)
・対象事業：不登校で悩む親のためのお助け講座（全6回） 助成金 156,000円
- (2)生活困窮者自立支援法に関わる助成金(半田市)(半田市生活援護課、半田市子育て支援課)
対象事業：「寺子屋事業<夏期・冬期・春期>」（幼児学習支援事業）
助成金 I期50,000円×3期=150,000円

イ. 金融機関

- 知多信用金庫・ちたしん地域振興支援制度「第28回夢サポート」
助成金250,000円（2部学習支援のため）

ウ. 企業

- (株)デンソー・デンソーはあとふる基金助成事業（パソコン2台とセキュリティーソフト1個）
助成金173,340円

8. 会議の開催に関する事項

(1) 理事会

- (ア) 開催日時及び場所

平成 29 年 5 月 13 日 9 : 30 ～ 10 : 30 アイプラザ半田 109 号室

(イ) 議題

- ①平成 28 年度事業報告の承認について
- ②平成 28 年度決算の承認について
- ③平成 29 年度事業計画の承認について
- ④平成 29 年度予算の承認について

(2) 総会

(ア) 開催日時及び場所

平成 29 年 5 月 13 日 10 : 30～11 : 30 プラザ半田 109 号室

(イ) 議題

- ① 平成 28 年度事業報告の承認について
- ② 平成 28 年度決算の承認について
- ③ 平成 29 年度事業計画の承認について
- ④ 平成 29 年度予算の承認について

以 上